

## サノックスの目安箱 「コロナと私」



第 025 号 2020 年 9 月 23 日 岡崎ウオード伊佐子

### コロナ禍第二波における英国生活事情

英国に70年近く居住し、90歳に手の届く私の生活はコロナ禍でも近年にはもともと外に殆ど出ないのが普通なので、表面的にはあまり変わりません。しかしその第二波の始まりに当たってその急速な蔓延を防ぐために政府が新しくいろいろな規制を導入した結果、心理的にはかなりの重圧を感じるの確かです。

幸い、健康に恵まれ歩行にも不自由しませんので、出来るだけ運動を欠かさず、30分ぐらいの散歩はもとよりヨガも週二回するようにして体を柔軟に保つことを心がけています。80歳以上の高齢者は感染すると症状が重く、死亡率も平均より高いとの警告が出ていますので、家の外に出るときは散歩の時でもマスクを必ず着用して感染しないように心がけています。幸いに買い物は全部近くに住んでいる長女がしてくれますので、大変助かります。一人暮らしの私は家事や料理も全部しますし、文献を読み、書き物をするべく座って過ごすことが多いので、庭仕事をして季節の花々が咲くのを楽しむのも運動を兼ねたリラクゼーションの一環です。

ただ14人いる子供達やその家族が長女を除いては皆かなりの距離に住んでおり、お互いに訪問することが禁じられている現状では会うことのできないのが一番の悩みです。でも Zoom や Skype などのテレビ電話を通して2週間に一度は皆でおしゃべり会を開いたり個人的な連絡を保ったりすることが出来るのは本当に幸いと感じます。

健康に留意し、怪我をしないように気を付けながら、これからの日常を有意義に過ごすことが私の願いです。

岡崎ウオード伊佐子（比較社会学研究者）